

## 草の根・人間の安全保障無償資金協力

### 「カスング県サンテ地区・ウィンベ地区 安全な水供給計画」引渡式

(ポンプ・エイド・マラウイ)

2012年10月11日



上段左：ポンプの実演をする寒川大使と県政府及び地域関係者  
下段右：関係者による記念撮影

2012年10月11日、寒川富士夫駐マラウイ特命全権大使は、当国中部カスング県で行われたポンプ・エイド・マラウイ主催の「カスング県サンテ地区・ウィンベ地区安全な水供給計画」引渡式に出席しました。本案件は2012年3月に同団体に対して、エレファント・ポンプ（浅井戸）85基の建設と住民で構成される井戸管理委員会の講習会実施のために、112,097米ドルが供与されたものです。

本案件の実施により地域住民約11,000人の安全な水へのアクセスが改善され、水汲みの負担減少、水に起因する下痢症などの疾病の減少が期待されています。